

2019年度コラファス賞 受賞おめでとうございます

■ Yuniar Devi UTAMI さん・盛田 大輝 さん ■

上記2名の方々が、2019年度コラファス賞を受賞され、
9月24日の授賞式で三原学院長から賞状を授与されました。



Yuniar Devi UTAMIさん



盛田 大輝さん

■ 受賞論文タイトル ■

Molecular Ecological Studies of Uncultured Rare Bacterial Groups in the Termite Gut
Yuniar Devi UTAMIさん 生体システム専攻 本郷研究室（博士後期課程 2018.9修了）

Development of Synthetic Approaches Based on Direct Functionalization for 1,2-Azoles, and
Their Use as Photoresponsive Molecules

盛田 大輝さん 生命理工学コース 中村・布施研究室（博士後期課程2019.3修了）

■ コラファス賞とは ■

1982年スイスの科学者、Dimitris N. Chorafas氏によって設立された賞で、バイオテクノロジーを含む化学の様々な分野の研究を対象とし、若い研究者への援助を目的としています。今回の応募条件は2018年6月～2019年12月に博士の学位を取得ないしは取得予定であること、かつ1987年6月以降生まれであることでした。我校は世界13カ国21の協力校のひとつになっており、学内で1～2名を選考して候補者として推薦し、ほぼ毎年受賞しています。

次回Chorafas Prize 2020への応募は、2020年1月中頃に学院長から研究室教員向けに、メールで呼びかける予定です。卒業年となる博士課程のみなさん、コラファス賞は、国際的な評価を得るチャンスです。学生時代の総括として自分の研究成果を世界にアピールしてみませんか。ご応募をお待ちしております。